

20高財政第180号
平成20年10月20日

各 部 長
教 育 長
警 察 本 部 長 様
議 会 ・ 各 委 事 務 局 長
公 営 企 業 局 長

副 知 事

平成21年度の予算編成に当たっての基本的な考え方について（通知）

本県の厳しい経済状況を打破し、将来に希望が持てる県づくりを進めていくために、本年度、多くの県民の皆様や市町村と共に今後の県づくりの羅針盤となる産業振興計画を策定しています。

平成21年度は産業振興計画に基づく事業を本格的に開始する、まさに県勢の浮揚の第一歩となる重要な年度であるとともに、公経済への依存度が高い本県の経済特性を考慮しながら、現在行っている5つの基本政策を、着実に進めるべき年度でもあります。

一方で、本県の財政状況は、平成23年度までは一定の財政運営の目途が立ったとはいえ、さらに財源不足額の圧縮や県債残高の抑制を行い、中期的な財政収支の好転を図るべき状況であることには変りはありません。

こうしたことから、平成21年度予算編成では、これまで以上に県民サービスの確保のための予算の重点化と財政健全化への取り組みが求められます。

職員一人ひとりがこうした状況を十分認識したうえで、下記の基本的な編成方針に沿って、人員と予算の両面からの大胆な見直しに取り組むこととしてください。

記

1 県民サービスの確保と財政健全化の推進の両立を図る予算編成

県勢浮揚に向けた産業振興計画の実効性のある取り組みによる「経済の活性化（産業振興と雇用の創出）」をはじめ、「5つの基本政策」の推進に適切に対応するなど、県民サービスを確保しながら、事務事業の見直しや質的な向上を図ることで将来の財政運営の安定化も見据えた予算編成に取り組んでください。

- (1) 産業振興計画に基づく事業を含む 5 つの基本政策に基づいて平成 2 1 年度から重点的に実施する新規事業（継続事業の拡充分を含む。）については、「5 つの基本政策推進重点枠」を設け、予算見積限度額とは別に見積もることができるものとするので、実効性のある事業の構築に努めてください。
- なお、予算編成段階において、各部局の抜本的な事務事業の見直しにより予算を質的に転換し、義務的経費の軽減が図られる場合には、基本政策推進重点枠として加算するので、全ての事業について一から見直すこととしてください。
- (2) 裁量的経費に係る予算額の総額については、従来 of 区分を見直した上で、今回も予算見積限度額を設けますので、これまで以上に各部局で事業の優先度を的確に判断して、予算の重点化と効率化に努めてください。また、財源を最大限有効に活用する観点から、予算執行や決算の状況、監査結果などを確実に予算見積りに反映させてください。
- (3) 投資的経費のうち公共事業については、事業の厳格な選択と継続事業の見直し、さらには公共工事のコスト縮減への取り組みを徹底するとともに、産業や生活の基盤となる道路整備など、全国でも遅れたインフラ整備を加速するため事業量の確保にも努めてください。
- (4) 公的サービスの分野は、民間の力を活用できる開かれたものであり、今後とも県民との協働を進めていく必要があります。そのため、アウトソーシングも含め、これまで以上の行政組織の効率化と県の役割の重点化に努めてください。
- (5) 公社等外郭団体に関する予算については、改革に係る基本方針やその後の状況を踏まえ、各団体の財政状況を精査した上で、自主財源の確保や管理的経費の縮減といった観点から見直しに取り組んでください。
- (6) 特別会計の予算に関しても、事業の効率化や経費の徹底した見直しに併せて、一般会計からの繰入を抑制するなど、一般会計の負担の軽減に努めてください。

2 P D C A サイクルによる継続的な業務改善

職員一人ひとりが、常に P D C A サイクルによる業務の見直しを徹底し、議会での議論、「対話と実行」座談会や産業振興計画の策定過程などの意見も踏まえた事業となるよう、継続的に業務改善に取り組み、その結果を予算に反映してください。

3 予算見積限度額の例外について

予算の見積りに当たっては、従来どおり予算見積限度額の範囲内で計上することを基本としますが、年度間の経費に大きな差があるものなど、真にやむを得ないと認められるものについては、予算見積限度額を超えて見積もることができるものとし、当初予算編成の過程で事情を考慮したうえで、別途調整することとします。

4 その他

- (1) 今後の国の予算や地方財政計画などの動向を見極めつつ、的確な予算の見積りを行い、年間総合予算として編成してください。
- (2) 県税や使用料・手数料などの収入未済額の縮減、貸付金等の債権管理の徹底、あるいは遊休財産の処分計画に沿った売却の促進に努めるなど、財源の確保に積極的に取り組んでください。